







安全データシート (SDS)

改訂：2022年12月1日

1. 化学品及び会社情報	
化学品の名称	
商品名	ユーオイル 専用クリーナー
製品説明	種類：浸透性木部保護着色油性塗料用洗浄剤 用途：ユーオイルで使用した刷毛、容器の洗浄
会社情報	
会社名	株式会社 シオン
住所	岩手県紫波郡矢巾町流通センター南3丁目8-1
電話番号	019-677-7060
FAX	019-637-3190
E-mail	info@xion.co.jp
担当者	製造開発室 藤田 悠
2. 危険有害性の要約	
GHS分類	
物理化学的危険性	引火性液体：区分3
健康に対する有害性	皮膚腐食性／刺激性：区分2
(注) 記載なきGHS分類区分：区分に該当しない／データなし	
GHSラベル要素	
GHSラベル要素	 H226 引火性の液体及び蒸気  H315 皮膚刺激  H304 飲み込んで気道に侵入すると生命に危険のおそれ
注意喚起	
予防	P210 熱、高温のもの、火花、裸火および他の着火源から遠ざけること。禁煙。 P280 保護手袋／保護衣／保護眼鏡／保護面を着用すること。
対応	P378 初期の火災には、粉末、炭酸ガス、泡消火器、乾燥砂などを用い消化する。
保管	P233 容器を密閉しておくこと。 P235 涼しく風通しのよいところに保管する。
廃棄	P501 産廃物の処理、清掃に関する法律及び関係する法律に従って処分する。

3. 組成及び成分情報		
化学的特性		
物質または混合物の区別	混合物	
全成分	低臭性イソパラフィン	
危険な含有成分		
成分名	G H S 表記	含有量
低臭性 イソパラフィン	 H226 引火性液体	100.0%
	 H315 皮膚刺激	
	 H304 飲み込んで気道に侵入すると生命に危険のおそれ	
官報公示整理番号・CAS番号・国連分類及び国連番号・PRTR法・化審法番号・労安法通知物質：該当なし		
4. 応急措置		
吸入した場合	ミストを吸入した場合は、直ちに新鮮な空気のある場所に移し、鼻をかませ、うがいをさせること。症状が改善されない場合は、医師の手当てを受けること。	
皮膚に付着した場合	付着部又は接触部を石鹸で洗い流す。もし皮膚に炎症を生じた場合は、医師の手当てを受けること。	
眼に入った場合	清浄な水で15分以上注意深く洗うこと。眼の刺激が持続する場合は、眼科医の手当てを受けること。	
飲み込んだ場合	誤って飲み込んだ場合には、水でよく口の中を洗浄し、無理に吐かせたりせず、気分が悪いときは、医師の手当てを受けること。	
5. 火災時の措置		
適切な消火剤	粉末消火剤、泡消火剤、二酸化炭素、乾燥砂、霧状の強化液。	
消化方法	初期の火災には、上記の消火剤を用いて消化する。 大規模火災には、泡消火剤を用いて空気を遮断することが有効。	
使ってはならない消火剤	水をかけると火災を拡大することがあるので、使用してはいけない。	
特有の危険有害性	現在のところ有用な情報なし。	
消化を行う者の保護	消火作業の際には、必ず保護具を着用し、風下で作業をしない。	

6. 漏出時の措置	
人体に対する注意事項	十分な換気を心がけ、付近の着火源となるものを取り除く。
環境に対する注意事項	河川や下水に排出しないように注意する。
少量流出時	紙、布、ウェス等に吸収させて回収し、それらは焼却または地域条例に従い廃棄する。
多量流出時	漏出した液は土砂等でその流れを止め、安全な場所に導き、密栓可能な空容器にできるだけ回収し、その後を多量の水で洗い流す。 その場合、中性洗剤等の分散剤を使用して洗い流す。
7. 取扱い及び保管上の注意	
取扱い上の注意事項	
取扱者のばく露防止策	保護手袋／保護衣／保護眼鏡／保護面を着用し、吸い込んだり、眼、皮膚及び衣類に触れないようにする。作業衣に付着した場合は、その汚れを落とす。 取扱い後は手洗いとうがいを十分に行う。
火災、爆発の防止等の適切な技術的対策	取扱い場所は火気厳禁とし、作業場は換気を十分に行う。 取扱い時は、飲食及び喫煙をしない。発火源から遠ざける。
保管上の注意事項	
混合接触させてはならない化学物質	可燃性や発火性のある薬品や、発火源からは遠ざけて保管すること。
保管条件	容器はしっかりと密閉して、換気良好な冷暗所に保管する。
8. ばく露防止及び保護装置	
ばく露防止	
管理濃度	設定されていない
許容濃度	設定されていない
設備対策	不要
適切な保護装置・保護具	
眼と顔の保護	保護眼鏡等を着用し、眼にクリーナーが入らないように注意する。
皮膚の保護	保護手袋、保護衣を着用し、皮膚にクリーナーが付着しないようにする。
呼吸の保護	換気が十分でないときは、呼吸用保護具を着用する。

9. 物理的及び化学的性質	
物理的性質	
外 観	形状：常温で液体 色：無色透明
臭	僅かな炭化水素臭
流動点	-70°C以下
蒸留範囲	173 ~ 194°C
引火点	48°C (密閉式)
自然発火点	200°C以上
燃焼又は爆発範囲	上限：5.8% 下限：0.9%
蒸気圧	データなし
蒸気密度	1.0以上
比重(相対密度)	0.754 (15°C)
溶解性	水に難溶
オクタノール/水分配係数	7.2以上
分解温度	データなし
蒸発速度(酢酸ブチル=1)	データなし
10. 安定性及び反応性	
避けるべき条件	高温、過熱。発火源から遠ざける。 混触危険物との接触。
安定性・反応性	常温で暗所に貯蔵・保管された場合、安定である。
危険な反応	現在のところ有用な情報なし。
混触危険物質	第一類、第六類の危険物、及び高圧ガスとの混触は避ける。
危険有害な分解生成物	燃焼によりCO、NO _x 等の有害ガスが発生する。

1 1. 有害性情報 ※1	
急性毒性	経口：LD50 2,000mg/kg以上（限界試験） 主成分とするn-,iso-パラフィン及びシクロアルカンの混合物では5,000mg/kg以上 吸入：データなし
皮膚腐食性・刺激性	ウサギで中ぐらいの皮膚刺激性のため区分2とした。 PII=4.9、14日後でも皮膚の不可逆的な障害が認められたとの結果、及びPII=4.2で不可逆的な障害は認められなかったとのデータがある。
眼刺激性	ウサギで刺激性なし
呼吸器感作性	データなし
皮膚感作性	なし
生殖細胞変異原性	陰性
発がん性	発がん性は認められなかったことから、区分外とした。
生殖毒性	生殖毒性なし
特定標的臓器毒性	単回ばく露：データなし 反復ばく露：区分外
吸引性呼吸器有害性	炭化水素で粘度が低いので肺に入ると危険
1 2. 環境影響情報	
取扱い時の注意事項	漏洩、廃棄等の際には、環境に影響を与える恐れがあるため、取扱いに注意すること。 特に、製品や洗浄水が、地面、川、排水溝に直接流れないように対処すること。
生体毒性	製品としての情報なし
残留性・分解性	データなし
生体蓄積性	データなし
土壌中の移動性	製品としての情報なし
水性環境有害性	短期(急性)：水に対する溶解性が極めて低く、溶解度以下では有害影響はないと推測される。 長期(慢性)：イソパラフィンは概ね難分解であるが低蓄積。
オゾン層有害性	製品としての情報なし
1 3. 廃棄上の注意	
廃棄方法	横転しても内容物が外部に流出しないような缶等に入れ、密栓する。 焼却する場合は、産業廃棄物処理基準に従って焼却する。 外部委託の場合は、廃油（可燃性）であることを明記し、都道府県知事の許可を受けた産業廃棄物処理業者に委託する。

14. 運送状の注意	
注 意 事 項	容器に漏れのないことを確かめ、転倒、落下、損傷がないように積み込み、荷崩れの防止を確実にを行う。 消防法の危険等級Ⅲに準ずる運搬容器に収納して運搬する。
国 連 分 類	クラス3（引火性液体）
国 連 番 号	1993
指 針 番 号	128
15. 適用法令	
消 防 法	危険物第四類 第2石油類（非水溶性）
船 舶 安 全 法	船舶による危険物の運送基準を定める告示 引火性液体（クラス3）
海 洋 汚 染 防 止 法	ブテンオリゴマー、X類物質
16. その他の情報	
参 考 資 料	<ol style="list-style-type: none"> 1. 安全データシート作成資料 JIS Z 7253 : 2019 2. 化学品の分類及び表示に関する世界調和システム（GHS）改訂6版 3. 安全データシート作成指針（日本化学工業協会） 4. ACGIH（2004、2005、2007年） 5. 日本産業衛生学会（2005、2006、2009年） 6. ICSC CARD 7. 神奈川県環境研究所データベース 8. 独立行政法人 製品評価技術基盤機構 GHS分類結果データベース 9. IARC (Vol.1~85) 13. 原材料の安全データシート（各原材料メーカー参照）
備 考	<p>※1 人についての症例、疫学的情報を含む。</p> <p>記載内容は、現時点で入手できる資料、情報、データに基づき作成しており、情報の正確さや安全性を保証するものではありません。</p> <p>取扱いには細心の注意が必要で、ご使用者各位の責任において安全にご使用ください。</p> <p>本資料の記載内容は情報提供であって、保証するものではありません。</p>